

平成27年度第3回能代市総合教育会議 議事録

- 1 日 時 平成27年10月30日（金）午後1時30分～2時
- 2 場 所 能代市二ツ井町庁舎 大会議室
- 3 出席者 能代市長 齊 藤 滋 宣
能代市教育委員会
委員長 木 村 高 寛
委 員 西 村 省 一
委 員 浜 野 恵美子
委 員 中 嶋 佐千子
教育長 須 藤 幸 紀
- 4 案 件 (1) パブリックコメントの結果について
(2) 能代市教育等の振興に関する施策の大綱（案）について
(3) 今後の能代市総合教育会議のあり方について（案）

【開会】（教育部長）

ただいまから平成27年度第3回能代市総合教育会議を開催いたします。それでは、開会にあたりまして、齊藤滋宣能代市長がごあいさつを申し上げます。

【市長あいさつ】（市長）

第3回能代市総合教育会議を開催しましたところ、委員の皆様には大変お忙しいところにもかかわらず、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

ご承知のところでございますが、この8月31日に第2回能代市総合教育会議を開催させていただきました。第1回目の会議でいただきました皆様の貴重なご意見をもとに、国、県の上位計画等に基づきまして大綱案を作成させていただき、皆様方からは概ね了承していただいたと思っておりますが、その後、市議会文教民生委員会、さらにはパブリックコメント等を行い、前回の会議でのご意見などをふまえて調整いたしましたので、改めて皆様にお諮りしたいと考えております。限られた時間ではありますが、いつものとおり忌たんのないご意見を賜り、よりよい大綱ができるようお力を賜りますことをお願い申し上げまして、会議冒頭のあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

【案 件】

(1) パブリックコメントの結果について

(教育部長)

それでは、案件に入ります。

これ以降の会議の運営については、運営要綱第3条の規定に基づき、市長が議長として進行することになりますので、よろしくお願いいたします。

(市長)

ここからは、私が進行を務めさせていただきます。

それでは、案件(1) パブリックコメントの結果について、事務局から説明、報告をお願いします。

(教育部次長)

資料1をお願いいたします。大綱案に対するパブリックコメントの結果であります。9月16日から10月15日までの間、市ホームページで公開したほか、各庁舎や各地域センター等で閲覧を行った結果、1名の方から2件のご意見をいただいております。

意見等の概要であります。歴史教育につきまして、「学校の授業でも、地元と中央の歴史を絡ませながら教えてもらえたら楽しいと思うし、地元の歴史を身近に感じられるのではないか。」、また、高校生の役七夕参加について「自由に参加できるようなしくみを全学校でつくっていけば参加者も増えるのではないか。」という二つのご意見をいただきました。そのご意見に対する対応としては、いずれも市の教育施策の参考にさせていただきたいと考えております。

意見等の取扱いについてですが、意見等の概要を市ホームページで公表いたします。また、先ほど市長のあいさつにもありましたように、市議会文教民生委員会でもご意見を伺いましたが、特別なご意見はいただいております。

(市長)

ありがとうございます。それでは、ただいまのパブリックコメントの結果の説明につきまして、ご意見、ご質問等はございませんでしょうか。

(各教育委員)

特にありません。

(市長)

ご意見等がないようですので、続きまして、案件(2) 能代市教育等の振興に関する施策の大綱(案)について、であります。前回の会議でお諮りした案に、巻頭に私のあいさつなどを加えまして、公表される形とした最終案になっております。

それでは、事務局から説明をお願いいたします。

(教育部次長)

資料2の1ページをお願いいたします。「はじめに」として市長のあいさつを載せております。前回の会議で、基本理念にあります「感謝と思いやり」の背景を説明するとわかりやすいのではないかとご意見をいただきましたので、このページの2段落目「この『感謝と思いやり』は、」の部分にご意見を反映させていただきました。

次ページをお願いいたします。大綱の策定につきまして、経緯、大綱の位置づけ、進行管理、

期間などについて定めております。これまでの会議資料から抜粋いたしまして、まとめたものを載せさせていただきました。

3ページをお願いいたします。大綱の基本理念、基本目標を記載しております。素案にお示した内容と同じ内容となっておりますので、説明は省略させていただきます。なお、基本理念につきましては、先ほどご説明いたしました、いただいたご意見は市長のあいさつに載せさせていただきました。また、基本目標では、「1. 豊かな人間性を育む学校教育の推進」のうち「①主体的で創意ある教育活動の推進」をわかりやすい表現にしたほうがいいのではないか、「②心豊かとは何か」の定義的なものが必要なのではないか、「⑤安全・安心な学校教育環境の整備」では、教員の決意を加えた方が市民に伝わるのではないかと、等々ご意見をいただいております。これらの対応につきましては、個別計画に反映させていただきたいと考えております。

ただ、今回の大綱が下位の個別計画と別立てになっていることから、大きな方向性から具体的な施策まで、表現、体系的にも分かりづらいというご指摘をいただいたと思っております。今後の個別計画及び次期策定の際には、今回いただいたご意見をふまえて、よりわかりやすいものとなるよう、心がけてまいりたいと考えております。

(市長)

ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、何かご意見、ご質問等ございませんでしょうか。

(西村委員)

非常によくできているなと思いました。市長さんのあいさつを巻頭に載せていただいたので、市長や委員長をはじめとする教育委員の思い、職員の皆さんの思いが伝わるのではないかと思います。

先回の会議で委員長がおっしゃっていた「具体的にわかりやすくする」というご意見を、今後の個別計画に網羅していくということですので、よいのではないかと思います。あとは、この大綱を皆さんと共有して一緒になって進めていくことが大事だと思っておりますので、みんなががんばっていきたいと思います。

(市長)

ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

(木村委員長)

今のご意見とだいたい同じような意見ですが、今、市長さんの言われている「“わ”のまち能代」という“わ”という慈しみの心が、人から人、市民から市民へつながって巡らし向けていくような形で、言葉だけでなく、施策に反映されていくことが望ましいと思います。

(市長)

ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

(浜野委員)

2回の会議をふまえて、大綱ができあがり、具体的なわかりやすい施策については個別計画に盛り込むということですが、この中で、やはり市長さんの巻頭の言葉が、私たちにとっても市民にとってもわかりやすい形で表現されており、気持ちが伝わる文章だなと思っております。

西村委員がおっしゃったように、大綱をふまえて、私たちも教育委員として、子どもたちが健やかに育っていくように後押ししたいと思っております。

(市長)

ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

(中嶋委員)

私も皆さんと同じような意見になりますが、人間形成のうえで、市長さんの「はじめに」にある、この「感謝と思いやり」が今後ますます大切なものになっていくと思います。皆さんと協力して進めていきたいと思っています。

(須藤教育長)

今、各委員の皆様のお話を伺って、ひしひしと責任を感じております。責任感をもって進めていかなければいけないと思っております。

(市長)

ありがとうございます。大綱としては、こういったところだろうと思うんですね。ただ、大事ななのは、これをいかに教育現場のなかで具現化していくかということだと思うんです。確かに、もうちょっと触れてほしかったと思うところもあるのですが、まず「こういうことをやりましょう」ということで大綱があり、それから、具体的に各学校、幼児教育、家庭教育、地域での教育、そういったところで何をやるのかというときに、大綱を具現化していくことが大変大事だと思います。

そのためには、教育委員の皆様方にはいろいろな角度から考えていただき、ご提案をいただきながら、それを教育現場に反映させていくということが大切だと思います。もし、この大綱が了承されれば、この先この大綱を進めていく中で、もう一度委員長はじめ委員の皆様方のお力添えを賜りたいと思っております。蛇足ではありますが、今、議長の職にありますが、話をまとめるにあたり、発言させていただきました。

ほかに何かありますでしょうか。

(各教育委員)

ありません。

(市長)

ご意見等がないようですので、この大綱案については、了承ということでよろしいでしょうか。

(各教育委員)

はい。

(市長)

ありがとうございます。それでは、この案を能代市教育等の振興に関する施策の大綱とさせていただきます。

続きまして、案件（３）今後の能代市総合教育会議のあり方について（案）です。事務局からご説明をお願いいたします。

(教育部次長)

資料３をお願いいたします。今後の能代市総合教育会議のあり方について（案）であります。

これまでも、市長と教育委員会は年１回程度意見交換会を行い、意思疎通を図っておりますが、今後は、総合教育会議におきまして、教育行政についての協議・調整を行ってまいりたいと考え

ております。会議の開催は、定期的なものは年1回、緊急を要する場合等には、随時開催することといたします。案件につきましては、能代市教育委員会事務点検・評価報告をもとにした意見交換及び情報交換等としたいと考えております。

(市長)

それでは、ただいまの説明について、ご意見、ご質問等ございませんでしょうか。

(各教育委員)

ありません。

(市長)

公式の場合はこれでいいのではないかと思います。また、非公式でも、現場の方々と教育委員の皆様と意見交換しながら、親交を深める機会があってもいいのではないかと思います。現場が苦勞している声を聞いて、また委員の皆様方のご意見を現場にどう反映させるか、そうしたことを意見交換する場があってもいいのではないかと思います。福祉関係では、医師会と行政が2ヶ月に1回くらい情報交換をしている例もあります。委員の皆様から教育現場を理解してもらい、その上で皆様からご意見をいただき、新たな展開、教育施策へ反映させるということができると思いますので、事務局のほうでよろしくお願ひしたいと思います。

(教育部長)

はい。わかりました。

(市長)

ご意見等がないようですので、(3)今後の能代市総合教育会議のあり方(案)については、了承とさせていただきます。

続きまして、「その他」として、教育委員の皆様から何かご質問やご意見等がありましたら、ご発言願います。また、事務局から何かありますか。

(各教育委員及び教育部次長)

特にありません。

(市長)

特にないようでしたら、会議を閉めさせていただきます。

本日は、大変お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。

【閉会】(教育部長)

これをもちまして、平成27年度第3回能代市総合教育会議を閉会いたします。

ありがとうございました。